

1 大分市美術館

所在地 大分市大字上野 865 番地

電 話 554-5800

F A X 554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として、だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。

年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展(常設展)やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人まで幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

(2) 施設の概要

平成 11 年 2 月	開館
敷地面積	129,837 m ² (公園全体)
建築面積	6,623.51 m ²
延床面積	9,085.00 m ²
展示室面積	2,097.81 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨 鉄筋コンクリート造 2 階建

(3) 収集方針

- ① 豊後南画をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) 利用案内

開館時間 午前 10 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

※第 1 月曜日は開館し、翌日の火曜日が休館（ただし、特別展会期中の火曜日は開館する）

年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観 覧 料 コレクション展（常設展）

一 般 440 円（団体 350 円）

高校生等 220 円（団体 170 円）

中学生以下 無料

特別展

その都度決定（特別展の観覧料で常設展も鑑賞できる）

障がい者（身体障害者手帳等提示）とその介護者は

観覧料が 1,000 円未満の場合は無料

観覧料が 1,000 円以上の場合は半額

※団体は 20 人以上

研 修 室 使用料 1 時間 2,310 円（通年同一料金）

■交通機関

バス 「JR 大分駅上野の森口（南口）」乗り場から大分きんバス「大分市美術館方面」行き約 6 分

タクシー JR 大分駅上野の森口（南口）から約 5 分

車 東九州自動車道／大分 IC から約 10 分



「遊星散歩（安藤 泉作）」

美術振興

(5) 利用状況（令和7年度）

①観覧者

総観覧者

区分	常設展	特別展	計
一般	28,492 人	68,166 人	96,658 人
高・大生	1,759 人	7,283 人	9,042 人
小・中生	17,475 人	30,481 人	47,956 人
計	47,726 人	105,930 人	153,656 人

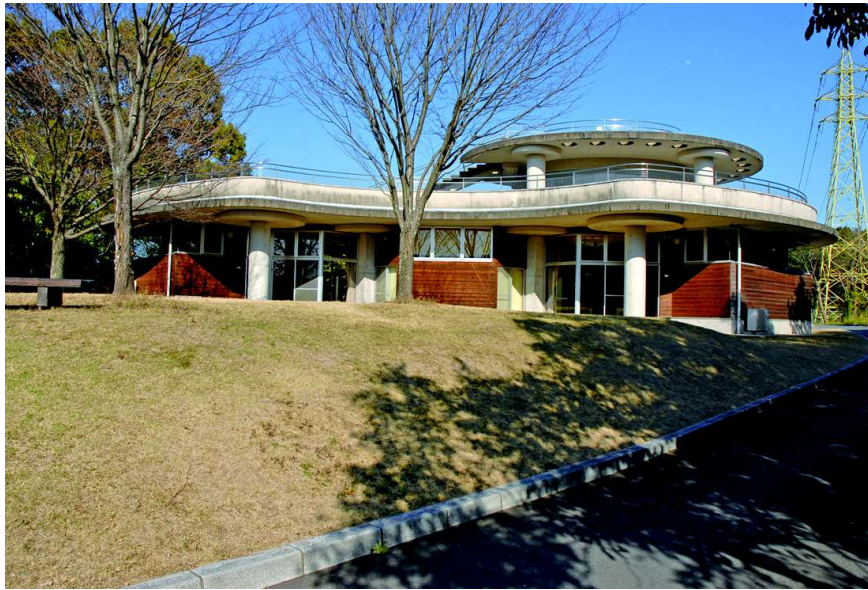
特別展観覧者（共催展含む）

展覧会名	期間	観覧者
迷路とお城で遊ぼう！香川元太郎絵本原画展	4月4日～5月11日	12,361 人
響きあう絵画 宮城県美術館コレクション カンデ ィンスキー、高橋由一から具体まで	5月18日～6月22日	3,320 人
MINIATURE LIFE 展 田中達也 見立ての世界	7月11日～9月23日	66,280 人
Meet Bamboo! 丘の上のコレクションと竹との出 会い	10月3日～11月16日	4,005 人
第64回「福田平八郎賞」第57回「朝倉文夫賞」 大分市小・中、特別支援学校図画・彫塑展	11月27日～12月7日	4,449 人
第74回大分県高等学校文化連盟 書道・写真 中央展	12月11日～12月14日	1,344 人
第77回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展	12月16日～12月21日	2,086 人
20世紀北欧デザインの巨匠 ステイグリンドベリ 展	1月9日～2月15日	7,989 人
第60回大分市美術展	2月27日～3月21日	4,096 人
計	255 日	105,930 人

②研修室

利用件数	利用者数
145 件	4,622 人

(6) チャイルドハウス



上野丘子どものもり公園内，市美術館と隣接する場所にあり，誰でも無料で自然や芸術に触れながら絵画・工作などの体験学習ができる施設である。

- ① 施設概要 延床面積 302.27 m²
体験学習室 2 室
- ② 開館時間 午前 10 時～午後 6 時
- ③ 休館日 月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館）
12 月 28 日～1 月 4 日
- ④ 貸出 1 室のみ貸出可 使用料 1 時間 450 円（通年同一料金）
- ⑤ 利用者数（令和 7 年度） 10,593 人

2 令和8年度 主要な事業

大分市美術館では、幅広い世代が大分ゆかりの美術はもとより、国内外のさまざまな分野の美術を鑑賞できる機会や、創作活動に気軽に参加し作品が発表できる機会の拡大を図っている。

(1) 展覧会事業

①特別展

展覧会名	会期・開館日数	内容
日本中の子どもたちを 笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展	4月3日(金)～ 6月21日(日) 72日間	累計発行部数1000万部を突破した絵本「だるまさん」シリーズの作者・かがくいひろし。絵本原画のみならず、特別支援学校教員時代の映像や生徒と作った工作など豊富な資料で作家のライフヒストリーと絵本の魅力に迫る展覧会。
国宝リボン 高精細複製画が綴る、 美の夢	7月17日(金)～ 9月23日(水) 68日間	歴史の渦に巻き込まれ海外に流出した日本美術品、門外不出で鑑賞の機会が限定される国内の文化財を風合いや質感まで遜色なく忠実に実現。狩野永徳、俵屋宗達、伊藤若冲らの国宝を高精細複製品で紹介。ガラスケースの無い魅力的な展示で歴史的な文化財を身近に体験できる。
0ちゃん、キミはだあれ？ ～松永真のデザインと大分市美術館のこれから～	10月2日(金)～ 11月15日(日) 72日間	開館以来、大分市美術館のシンボル「0ちゃん」。老若男女に愛される美術館の“未来”を願って制作された。そのデザインを手がけた松永真の仕事を起点に、私たちは今、その“未来”にどこまで近づいているかを見直し、大分ゆかりの現代作家やクリエイターとの協働を通して、美術館とまちのこれからを市民とともに考える展覧会。
第65回「福田平八郎賞」第58回「朝倉文夫賞」大分市小・中、特別支援学校図画・彫塑展	11月26日(木)～ 12月6日(日) 11日間	郷土出身の日本画家福田平八郎、彫刻家朝倉文夫を顕彰した展覧会。市内小・中、特別支援学校の児童・生徒の作品を紹介。
第75回大分県高等学校文化連盟 書道・写真中央展	12月10日(木)～ 12月13日(日) 4日間	大分県内高等学校(公立・私立)で学ぶ生徒たちが制作した作品(書道・写真)を紹介する展覧会。
第78回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展	12月15日(火)～ 12月20日(日) 6日間	県内で唯一の美術専門コースである大分県立芸術緑丘高等学校美術科で学ぶ生徒が制作した作品を紹介する展覧会。

②コレクション展（常設展）

各展示室ごとにテーマ展示を開催、夏は全展示室で「アート・ワンダーランド」を開催する。

今年度は特別にコシノジュンコ氏と竹作家のコラボレーションによる「OITA BAMBOO PRIDE by JUNKO KOSHINO & テーブルセンターピース」を開催する。

展示室 1 福田平八郎や高山辰雄など、近代・現代の日本画を中心に紹介する。

展示室 2 近世の絵画や田能村竹田、帆足杏雨などの豊後南画等を紹介する。

展示室 3 佐藤敬など、近代・現代の洋画等を紹介する。

展示室 4 生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。

会期	展示室 1	展示室 2	展示室 3	展示室 4
4 月 15 日 (水) ～7 月 5 日 (日)	絵画の中の ものがたり	描かれた子どもたち ～5 月 17 日 (日) ----- 5 月 19 日 (火)～ 水辺の風景	物語を宿す絵画 —絵を読む—	竹の わざ
7 月 8 日 (水) ～9 月 13 日 (日)	【サマー企画】アート・ワンダーランド 2026 のぞいてみよう！～日本の絵の世界～			
9 月 16 日 (水) ～11 月 15 日 (日)	OITA BAMBOO PRIDE by JUNKO KOSHINO & テーブルセンターピース		生誕 90 年 風倉匠	OITA BAMBOO PRIDE by JUNKO KOSHINO & テーブルセンター ピース



かがくいひろしの
世界展ポスター



展示室 1

美術振興

(2) 各種講座・講演会

①こどものための講座

	講座名	期日・期間	定 員	内 容
1	夏休みこども講座	未定	未定	ワークショップ
2		未定	未定	ワークショップ
3	夏のこども講座	未定	10 組	ワークショップ
4	「はりこのどうぶつ」	未定	10 組	ワークショップ

②市民との協働講座等

	講座名	期日・期間	定 員	内 容
5	アートカレッジ	未定	30 人×6 回	美術に関する講話と展覧会解説
6	美術館で音楽会	11/7、11/14、11/21、 11/28 全て（土）	80 人×2 回× 4 日	応募者による演奏会
7	ボランティア研修	年 5 回	40 人×5 回	美術館で活動しているボランティアの研修

③連携事業

	講座名	期日・期間	定 員	内 容
8	出前教室	通年	—	学校へのアウトリーチ鑑賞教室
9	職場体験	通年	—	中学生の美術館施設見学と仕事体験
10	博物館実習・インター ンシップ	8 月～9 月	—	大学より実習生を受け入れ
11	体験プログラム	通年	—	美術館で「鑑賞」と「制作」体験（学 校との連携）

④その他

	講座名	期日・期間	定 員	内 容
12	「第 1 月曜日は美術館 で楽しもう！」	4/6、5/4、6/1、8/3、 9/7、10/5、11/2、12/7 全て（月）	—	ボランティアによるワークショップ
13	ちびっこ工作ルーム 「てとてとて」	5/1、6/5、9/4、10/2、 11/6、12/4、2/5、3/5 全て（金）	—	未就学児童と保護者対象の工作教室
14	出張講演	随時	—	外部の市民団体等からの依頼による講 演

(3) 美術館ボランティア

美術館ボランティアは、大分市美術館の教育普及活動の諸事業に関わりながら個々の芸術・美術に関する教養を高めると共に、市民文化の発展に寄与することを目的とする。

① 活動

美術関係資料の収集整理，所蔵作品の解説，ワークショップの実施，その他展覧会諸事業への協力など。



ワークショップ「エコバッグ作り」の様子

② 研修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修，展覧会レクチャーなど。

(4) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家，日本及び諸外国の近現代芸術，歴史的文化遺産など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品，資料等の調査，研究を行う。

② 展示，保存に関する調査研究

特別展，コレクション展（常設展）でより効果的に展示する技術，方法や所蔵作品のより安全な保管技術，方法について調査，研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

3 アートプラザ

所在地 大分市荷揚町 3-31

電 話 538-5000

F A X 538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 施設の概要

① 沿革

昭和 41 年（1966）5 月 大分県立大分図書館（磯崎新氏設計）として竣工

昭和 42 年（1967）5 月 日本建築学会賞受賞

昭和 43 年（1968）4 月 日本建築年鑑賞受賞

平成 6 年（1994）8 月 大分県立大分図書館新築移転のため閉館

平成 7 年（1995）4 月 大分市が無償貸与を受ける（のちに取得）

平成 10 年（1998）2 月 アートプラザ開館

平成 19 年（2007）4 月 指定管理者制度を導入

令和 4 年（2022）10 月 登録有形文化財に登録

② 概要

敷地面積 3,023.4 m²

建築面積 1,599.94 m²

延床面積 4,081.55 m²

構 造 鉄筋コンクリート造地下1階地上3階

(3) 指定管理者制度の導入

① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用することで、市民サービスの向上と行政コストの縮減、及び新たな雇用の創出による地域の振興を図る。

② 指定管理者

アートプラザ共同事業体

③ 指定期間

令和6年4月1日～令和9年3月31日

(4) 事業内容

本館の業務は、貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務

ア 施設の用途

(ア) アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

(イ) ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。

(ウ) 研修室 (2F)

芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。

(エ) 実技室 (2F)

比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427 m ²	116m	5.14m	250 人
ギャラリーA	236 m ²	78m	2.85m	
ギャラリーB	102 m ²	46m	2.85m	
研修室	79 m ²		4.66m	70 人
実技室	77 m ²		4.66m	20 人

・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。

・実技室には1.8m×0.9mの作業台が6台あり、水道も設置している。

② 常設展示業務

ア 磯崎新建築模型展示業務 (3F及び2F60'sホール)

磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資料などを、随時展示替えを行いながら常設展示する。

イ 現代美術作品常設展示業務 (2F60'sホール)

1960年代前半に活動した前衛芸術家グループ「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の所蔵作品を、随

美術振興

時展示替えを行いながら常設展示する。

ウ 施設紹介及び展示内容

磯崎新建築展示室・60'sホール

展示室は、面積 12 m²から 111 m²の 9 つの部屋に分かれており、主要建築模型は 60's ホールの一部も使用し展示している。

(5) 利用案内

① 開館時間 午前 9 時～午後 10 時（ただし 3 階磯崎新建築展示室は午後 6 時まで）

② 開館日 年末年始（12 月 28 日～1 月 3 日）を除く全日

③ 使用料

区 分	面積	1 日あたりの料金	1 時間あたりの料金
アートホール	427 m ²	17,080 円	2,130 円
市民ギャラリー	338 m ²	13,520 円	－
	A 室	236 m ²	9,440 円
	B 室	102 m ²	4,080 円
研修室	79 m ²	－	550 円
実技室	77 m ²	－	460 円

磯崎 新 建築展示室	観 覧 無 料
------------	---------

④ 受付方法

・使用日の属する月 6 ヶ月前から、受付を行う。

ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは 3 ヶ月前から受付を行う。

また、5 日以上連続して行う展覧会については、12 ヶ月前から受付を行う。

・受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前 9 時から午後 6 時まで。

・電話等による仮押さえは不可。

・使用料は、使用許可の際に納入。

(6) 利用状況

（令和 7 年度）

項 目	市民 ギャラリーA	市民 ギャラリーB	アートホール	実技室	研修室
利用日数	150	211	254	216	221
利用率(%)	42	59	71	60	62

(7) 新たな知の拠点整備事業

「アートプラザのあり方及び周辺エリア整備基本構想」（令和3年3月策定、以下「基本構想」）におけるアートプラザのあり方の方向性である『新たな知の拠点の創出』の実現のため、令和5年2月に「新たな知の拠点整備概要」（以下「整備概要」）を策定した。今後は、以下の「基本構想」の整備方針、「整備概要」の3つの柱に沿って施設整備を検討していく。

【基本構想における整備方針】

- 荷揚町小学校跡地複合公共施設に市民ギャラリー機能を移設する等の利便性の高い機能的連携を図ります。
- 磯崎新氏関係資料等を公開・閲覧できる場の拡充を検討します。
- 建築や芸術などに興味・関心を持つ次世代の担い手を育むとともに、幅広い世代の市民や研究者等が集い、学ぶ場の提供を検討します。
- デジタルアーカイブを構築・公開し、資料の活用を促進します。
- 若手芸術家・建築家等への創作・研究発表の場の提供を検討します。
- 施設の適切な維持管理を図ります。
- 施設の名称を検討します。

【整備概要の3つの柱】

- 磯崎新氏関係資料等の収集・調査・研究・公開の場
- 幅広い世代の市民や研究者等が集う学びと交流の場
- 建築や芸術などに興味・関心を持つ次世代の担い手を育む場



磯崎新建築展示室



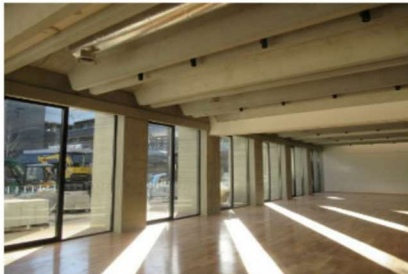
60's ホール

4 コモンスペース・実技室

所在地 大分市荷揚町 3 番 45 号

電 話 589-8241

F A X 589-8242



コモンスペース 1



コモンスペース 2



実技室

(1) 運営方針

市民の芸術文化活動の振興を図り、市民文化の向上に寄与するとともに、中心市街地の賑わいの創出に資することを目的とし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるような市民サービスにつとめる。

(2) 施設の概要

令和 6 年（2024）4 月、大分市荷揚複合公共施設（大分市役所別館）に設置。

展覧会や文化イベント、絵画制作・美術教室などで使用できる施設である。

区 分	場所	面積など	設備
コモン スペース 1	荷揚複合公共施設 1 階	全室：322 m ² 半室：各 161 m ² ※半室ずつに分割可 ※半室のみでも使用可	・作品展示用移動式パネル 50 台 ・作品展示用ワイヤー ・音響機器 （アンプ・ワイヤレスマイク）
コモン スペース 2	荷揚複合公共施設 2 階	252 m ²	・作品展示用移動式パネル 30 台 ・作品展示用ワイヤー ・音響機器 （アンプ・ワイヤレスマイク）
実技室	荷揚複合公共施設 2 階	80 m ²	・講師用机 1 台／作業用机 6 台／ 椅子 25 個 ・流し台（蛇口 3 口）

(3) 使用案内

①使用可能時間 午前 9 時～午後 9 時

②開館日 年末年始（12 月 29 日～翌年 1 月 3 日）を除く全日

美術振興

③使用料

区 分	1 日あたりの料金	1 時間あたりの料金
コモンスペース 1：全室	12,960 円	1,620 円
コモンスペース 1：半室	6,480 円	810 円
コモンスペース 2	10,160 円	1,270 円
実技室	—	490 円

④連続使用期間

区 分	期間
コモンスペース 1、2	15 日間まで
実技室	3 日間まで

⑤申込方法

区 分	受付場所	受付時間	申込期間
コモンスペース 1、2	コモンスペース 1 事務室	午前 9 時～午後 4 時 ※休館日を除く	使用希望日の 6 か月前の 1 日 から 使用希望日の 7 日前 まで
実技室	コモンスペース 1 事務室	午前 9 時～午後 4 時 ※休館日を除く	
	おおいた公共施設案内 ・ 予約システム	24 時間	